



まちづくり活動団体報告

町内でまちづくりに取り組む団体から、現状の活動状況、今後の目標・予定、協力・連携の呼びかけが行われました。

新たに事業を始めよう、家業を継ごう」と考えている20代、30代の若者への支援や、まちづくりの活動から生まれたモノやサービスを収益に結び付けたいと考えている団体に対して、ともにアイデアを出し合う機会をつくっていききたい。



「大山町商工会青年部」
繁浦 誠さん

大山口駅前でふれあいサロンを開設。「経験豊かなお年よりと若いお母さん、子どもたちが交流できる場所をつくりたい」という夢がある。若い人にもスタッフとしてぜひ参加してほしい。



ふれあい茶論「弥生の風」
小原 洋子さん

西高田集落で住民が気軽に集い、支え合いの取り組みをしている。健康体操、レクリエーション、茶話会、手遊びなどを通じた交流を行っている。



「お達者クラブ」
小川 勉さん

大山寺西明院谷地区周辺の奉仕活動の取り組みや大山寺1300年祭に向けた企画・準備の報告、とっとりまんが王国建国記念事業として「妖怪・精霊まんがコンクール」を紹介。「地元大山町民も積極的に参加してほしい！」



「大山西明院谷を守る会」
上場 重俊さん

クリエイター（創作者）によるまちづくりをテーマに活動中。若者が夢を求めてやってくる場所づくりの拠点として、香取分校跡にオープンした「大山ものづくり学校」を紹介。地元と共に歩むこともテーマにしているので、住民のみなさんにも積極的に参加してほしい。



「山陰sacca」
柄木 孝志さん

若手起業家の集まりという特徴を生かし、地域資源を活用したイベントを季節に応じて開催したい。「大山ハーブティー開発研究会」は、前回の交流会で紹介した「エキナセア」という薬草の種を希望があれば少量だが提供するので、活用してほしい。



「築き会」
北村 裕寿さん



加者は大満足
イベントに参
をみるような
づくりの原点
るというまち
と利用する
（料理）を
シビ）、技（

高麗地区で「史跡めぐりと山菜会」
5月6日（日）、こうれい史跡めぐりの会、まちづくり高麗地区会議、大山公民館高麗分館の共催で「史跡めぐりと山菜会」が行われました。
妻木晩田遺跡、松南農兵隊訓練地跡、富岡サイノカミなどの史跡を巡った後、地元孝霊山で採れた山菜を使った山菜料理に舌鼓。地域の資源（歴史・文化、山菜）、知恵（レシピ）、技（料理）を活用するということまちづくりの原点をみるようなイベントに参加者は大満足でした。

まちづくり上中山地区会議 からのお知らせ

上中山地区の将来のまちづくりを考えるためのアンケート調査を実施します。上中山地区にお住まいの中学生以上の方全員を対象としています。住民の皆さま、アンケートへのご協力をお願いします。